

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年11月28日

計画の名称	市民の暮らしを守る通学路の交通安全対策の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	滑川市													
計画の目標	通学路の要対策箇所の交通安全対策等で歩道整備に取り組み、安心・安全な交通環境の整備を促進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,769	A	1,769	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	通学路交通安全プログラムに基づく通学路緊急合同点検を実施した7校区の中で、田中小学校における要対策箇所（歩道整備必要箇所）となった道路の歩道未整備率を向上させる。			
	田中小学校校区における通学路交通安全プログラムで抽出された要対策箇所の対策率 （田中小学校校区における通学路交通安全プログラムで抽出された要対策箇所（歩道整備必要箇所）の対策率）＝（対策済み箇所）／（歩道整備必要箇所）	0%	67%	67%
2	通学路交通安全プログラムに基づく通学路緊急合同点検を実施した7校区の中で、東部小学校における要対策箇所（歩道整備必要箇所）となった道路の歩道未整備率を向上させる。			
	東部小学校校区における通学路交通安全プログラムで抽出された要対策箇所の対策率 （東部小学校校区における通学路交通安全プログラムで抽出された要対策箇所（歩道整備必要箇所）の対策率）＝（対策済み箇所）／（歩道整備必要箇所）	0%	%	100%
3	通学路交通安全プログラムに基づく通学路緊急合同点検を実施した7校区の中で、寺家小学校における要対策箇所（歩道整備必要箇所）となった道路の歩道未整備率を向上させる。			
	寺家小学校校区における通学路交通安全プログラムで抽出された要対策箇所の対策率 （寺家小学校校区における通学路交通安全プログラムで抽出された要対策箇所（歩道整備必要箇所）の対策率）＝（対策済み箇所）／（歩道整備必要箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
通学路交通安全プログラムに基づく通学路緊急合同点検の結果、田中小学校校区で（都）加島町下島線、（市）江尻高月線及び（一）黒川滑川線の2路線で歩道整備が要対策箇所となっている。また、東部小学校校区では（市）中野島坪川線、寺家小学校区では（都）橋場国道線で歩道整備が要対策箇所となっている。うち都市計画道路や市道の整備については本整備計画に基づき整備を行う。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	滑川市	直接	滑川市	S街路	改築	（都）加島町下島線 加島町～領家町	拡幅整備 0.2km	滑川市						46	-	
	A01-002	街路	一般	滑川市	直接	滑川市	S街路	改築	（都）加島町下島線（2工区） 領家町～下島	拡幅整備 0.2km	滑川市						34	-	
	A01-003	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	改築	（１）江尻高月線 魚躬	拡張整備 0.5 k m	滑川市						163	-	
	A01-004	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	改築	（１）中野島坪川線	拡幅整備 0.4km 踏切改良 1箇所	滑川市						600	未策定	
	A01-005	街路	一般	滑川市	直接	滑川市	S街路	改築	（都）橋場国道線 田中新町～下小泉町	交差点改良、歩道整備 0.2 k m	滑川市						271	-	
A01-006	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村道	改築	（２）市道有金上島線 有金～上島	拡幅整備 1.1 k m	滑川市						580	-		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	滑川市	直接	滑川市	市町村 道	改築	（ １ ）市道菰原辰野線 下島～清水町	歩道整備 0.8km	滑川市						75		-
											小計						1,769		
											合計						1,769		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
滑川市建設部建設課	令和4年3月末
	公表の方法
	市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	通学路の要対策箇所の交通安全対策等で歩道整備に取り組み、安心・安全な交通環境の整備を促進できた。 一部、踏切拡幅が伴う東部小学校の通学路に関しては、鉄道事業者との協議が難航し、目標達成できなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	道路改良工事を実施したことにより、歩行者及び車両等の利便性が向上した。
特記事項（今後の方針等）	
富山県合同パッケージにより、引き続き交通安全対策等で通学路等の歩道整備に取り組む。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	道路改良		
	最 終 目標値	67%	
	最 終 実績値	67%	
2	道路改良		
	最 終 目標値	100%	踏切拡幅工事が難航したため
	最 終 実績値	44%	
3	道路改良		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	